

ロングセラー『総義歯吸着への7つのステップ』に続く8ステップ目！  
義歯完成後に起こる不調への対処法をここに！

# 総義歯の 痛い！ 外れる！ にどう対処するか

著 村岡秀明 (千葉県市川市／  
むらおか歯科・矯正歯科クリニック)

- 誰もが経験する総義歯臨床の難題，それは術後に患者さんから「痛い!」「外れる!」といわれることです。
- きちんとした手順を踏んで作製したつもりでも，臨床では予想外のことが起き，対処を迫られます。なかでも「痛い!」「外れる!」に対しては，即対応・即解決が求められます。
- 本書では，患者さんから訴えられる「痛い!」「外れる!」への対処を“他院で作った義歯”と“自院で作った義歯”に分け，より実践的に即対応・即解決への道を示します。

A4変判・72頁・オールカラー  
定価（本体5,800円+税）



# 総義歯の「痛い!」「外れる!」 にどう対処するか

## 内 容 紹 介

### Ⅰ 他院で作った義歯が「痛い!」「外れる!」にどう対処するか

- 1 できる限り手をつけない
- 2 そして、手をつける前に
- 3 他院で作った義歯をどう治すか
  1. 患者さんの義歯への要望を確認する
  2. 手のつけ始めは、「スムーズにする」
  3. 「痛い!」ところは削る、「外れる!」にはまず義歯安定剤を
  4. 咬合がからむと、上顎は「外れる!」、下顎は「痛い!」
  5. 咬合が悪い2つの場合
  6. 「外れる!」義歯の診査
    - ①上顎床の維持安定のチェック!
    - ②咬合のチェック!
    - ③下顎の形態のチェック!
- 4 新義歯製作のための旧義歯と口腔内の観察
  1. 咬合平面
  2. 咬合高径
  3. 上顎顎堤の頬側吸収状態および上顎顎堤頂の移動状態
  4. 下顎顎堤の付着歯肉の有無ないしその幅
  5. 旧義歯が原因で悪いことが起こっていないか
- 5 新義歯を作る前に知っておきたい12のコツ
  1. 総義歯には総義歯の形がある
  2. おやまの法則を知る
  3. 総義歯の模型に外形線は引かない
  4. 印象はボディコンにする～骨の形を採る
  5. 研磨面ではなく把持面であると考え
  6. 義歯を押さえる筋肉と外そうとする筋肉がある
  7. レトロモラーパッドを覆う
  8. 咬合平面はカンベル平面と平行にする
  9. 基本は上下別々に作る
  10. 中切歯の位置が決まり、咬合平面が決まったら、すべてが決まる
  11. 臼歯部の頬舌的排列位置はパウンドラインを基準に
  12. 上顎は顎堤頂の上に排列するわけではない
- 6 新義歯を作る工程

### Ⅱ 自院で作った義歯が「痛い!」「外れる!」にどう対処するか

- 1 「痛い!」はまず粘膜面をチェックする
- 2 上顎が「外れる!」は直接リライニングする
- 3 下顎はまず咬合調整をする
- 4 周囲筋肉による「外れる!」
- 5 最後に、「一番最初に大事なこと」

#### One Point Column

- 1 ピッタリさせると痛くなる?
- 2 デンスポットとホワイトシリコーン
- 3 デンチャーアドヒーズとホームリライナー
- 4 動かないようにしたら、動かさないようにする
- 5 おやまの法則
- 6 咬合高径の決定法はない
- 7 水平的顎位を決定する
- 8 咬合採得してから印象採得する
- 9 時間外労働のすすめ、休日診療のすすめ
- 10 パーシャルデンチャーと総義歯のリライニング法の違い
- 11 なぜ、リマウントが必要なのか
- 12 義歯の最大の長所は
- 13 クレーム処理を通してファンを作る
- 14 名高い雨乞いの祈禱師